

厚生労働省と経済産業省の連携について

平成15年10月31日

厚生労働省と経済産業省は、医療の情報化促進と医療機器産業の振興をめぐる課題を共有するとともに、両省間の連携を促進する方向で合意した。

○ 医療の情報化について

「医療プロセスの標準化、透明化、効率化」「医療組織経営・業務の効率化」を図ることにより、良質の医療の提供と効率的な医療を目指す。

今後は、「電子カルテ」や「レセプト電算化」を中心に検討する予定。また、医療情報の基盤整備や用語等の標準化を進める。

○ 医療機器について

国内の医療機器産業の活性化に向けた連携強化を図る。

今後は、診療機器だけでなく治療機器メーカーの育成が必要であり、新製品の開発意欲を引き出す研究費補助の在り方などを検討し、国際競争力のある国産製品の育成を目指す。

平成15年10月31日

厚生労働省

経済産業省

医療機器産業政策の推進及び医療の情報化の促進に関する
厚生労働省と経済産業省との連携について

1. 経緯

本日、厚生労働省及び経済産業省両省に関連の深いテーマとして、①医療機器産業の在り方について、②医療の情報化の促進について、の2つのテーマについて、以下のとおり、両省の関係局長及び担当課長等との意見交換会を実施した。

日時 平成15年10月31日（金） 12：15～14：15

場所 厚生労働省

議事 ① 医療機器産業の在り方について

「医療機器産業ビジョンのポイント」について説明（厚生労働省）

「医療機器産業の現状と課題」について説明（経済産業省）

意見交換

② 医療の情報化の促進について

「医療分野の情報化の現状と課題」（経済産業省）

意見交換

出席者 厚生労働省：医政局長、医政局経済課長、同局研究開発振興課長、同局医療技術情報推進室長、保険局保険システム高度化推進室長、同局保険医療企画調査室長、社会保障担当参事官

経済産業省：商務情報政策局長、大臣官房審議官（商務情報政策局担当）、
商務情報政策局サービス政策課長、同局医療・福祉機器産業室長 等

2. 今後の連携の在り方

今後、引き続き厚生労働省及び経済産業省双方の局長レベルの連絡会を行うとともに、具体的な検討については、担当課室長レベルで進めることとする。

詳細については別途検討する。

(問い合わせ先)

厚生労働省医政局経済課

担当者：眞鍋

T E L：代表 03-5253-1111 (内線2533)
直通 03-3595-2421

厚生労働省医政局医療技術情報推進室

担当者：武末

T E L：代表 03-5253-1111 (内線2589)
直通 03-3595-2430

経済産業省商務情報政策局医療・福祉機器産業室

担当者：町田、榎本、上條

T E L：代表 03-3501-1511 (内線4051)
直通 03-3501-1562